

文化財防火デーに伴う消防訓練を実施しました

1 訓練日時

令和4年1月23日(日) 埴生護国八幡宮 9時30分から
浅地神明社 10時30分から

2 訓練場所

小矢部市埴生1992番地 埴生護国八幡宮

※埴生護国八幡宮は、富山県小矢部市埴生鎮座の国指定重要文化財であり、源氏の武将木曾義仲が戦の勝利を祈願した木曾義仲祈願社であります。

小矢部市浅地7433番地 浅地神明社

※浅地神明社の創建は貞観元年(859)に勧請されたのが始まりと伝えられています。現在の本殿は江戸時代初期に再建されたもので一間神社明造り、柿葺き、神明造りの神社本殿建築としては全国的に見ても最古級であり、富山県指定重要文化財に指定されています。

3 訓練参加機関

埴生護国八幡宮 浅地神明社

埴生自治会 浅地自治会

埴生八幡組(自主防災会) 四日町私設消防隊(自主防災会)

小矢部市教育委員会

小矢部市消防団埴生分団、本部分団、東蟹谷分団、藪波分団、水島分団、松沢分団
砺波地域消防組合小矢部消防署、津沢出張所

4 訓練目的

この訓練は、国民共通の財産である文化財を災害から守るため、訓練を通じ関係機関との連携を密にし、個々の文化財の特性に応じた、災害発生時の初動体制など自主防火管理体制の確立を図るとともに、防火意識の高揚を図り、国民的財産を後世に伝え残すことを目的として実施しました。

訓練の様子

埴生護国八幡宮



浅地神明社

